

『西洋史学』バックナンバーのリポジトリ掲載に関するお知らせとお願い

会員各位

平素より『西洋史学』をご愛読いただき、誠にありがとうございます。

さて、学术论文のデータベース化やインターネット上での公開が進む昨今の流れに鑑み、弊誌におきましても、バックナンバーの電子リポジトリ掲載によるオンライン公開について検討を重ねてまいりました。その結果、去る2018年3月14日開催の編集委員総会にて、バックナンバーのリポジトリ化に向けた準備を進めることが承認されました。

バックナンバーをリポジトリに掲載するためには、『西洋史学』に掲載されたすべての論稿（論文、研究ノート、フォーラム、書評、紹介など）について、インターネット上で公開するための著作権の委譲を、弊誌が著作権者から受けていることが必要となります。

そこで、265号より投稿規定を改定し、2018年10月1日以降に投稿されるすべての論稿については、著作権（著作権法第21条から28条に規定するすべての権利）の委譲について同意されたものとみなす旨の規定を設けました（投稿規定12参照）。

しかし、それ以前に掲載された論稿については、別途、著作権を弊誌に委譲していただくためのプロセスが必要となります。つきましては、過去、『西洋史学』に論稿を掲載された方で、著作権の委譲について同意されない場合には、2020年12月31日までに、下記の連絡先宛に書面にて同意されない旨のご連絡をお願いいたします。上記期日までにご連絡をいただけない場合には、委譲について承諾されたものとして取り扱わせていただき、2021年4月1日以降、順次公開を進めていく予定です。公開後に同意されない旨のご連絡をいただいた場合には、当該原稿をリポジトリから削除するかたちで対応させていただきますので、あしからずご了承ください。

なお、今回の著作権委譲は、著者が論稿を自身の研究活動に使用すること、あるいは著者が所属する研究機関などのリポジトリに掲載することを妨げるものではない旨、申し添えます（投稿規定13参照）。

以上、会員各位におかれましては、本件に関する情報を、退会された旧会員など、『西洋史学』に論稿を掲載されたことのある方々にもご周知くださいますよう、ご協力のほどお願い申し上げます。

日本西洋史学会『西洋史学』編集部

【連絡先】

〒560-8532

大阪府豊中市待兼山町1-5

大阪大学大学院文学研究科西洋史学研究室

日本西洋史学会

『西洋史学』編集部事務局